

第48号議案、令和6年度古賀市一般会計補正予算（第1号）

ぬま健司の賛成討論骨子（2024年6月20日）

項目	内容
補正予算概要	1億313万9000円の増額補正となっており、歳入歳出予算の総額を268億6202万8千円にしようというもの。特徴として、地域公共交通共創プロジェクトの推進や古賀駅周辺開発に伴う都市空間情報デジタル基盤の構築に係る経費
背景	3月末から5月中旬にかけて国県の補助金の採択決定や内示があったこと、そして5月13日の三役査定で決定
賛成理由	①国のメニューを活用し財源確保のめどが立ったことによる補正 ②長年の課題であった小竹地域の公共交通の利便性や新宮町への乗り入れ等を解決する補正 ③駅周辺開発の基本設計の経費削減につながる補正 ④保育園の給食費補助や観光、地域経済の活性化等につながる補正
同僚議員への呼びかけ	①質疑したことを忘れないようにしよう ②質疑した議員もしなかった議員も、答弁内容や文書回答を共有しよう ③進捗や結果を所管事務調査や決算審査でしっかり追跡・検証しよう
反対しようという議員への呼びかけ	国の補助金メニューに飛びついていないか、行政がやるべきことかなど気になることはわかる。しかし、新たな財源を確保するために費やした努力を無にしてよいのか、小竹地区の長年の課題である公共交通利便性を確保しなくてよいのか。この点はしっかり説明する必要がある。
執行部に対する指摘	今回の補正もすべて三役査定での決定だった。検証できる記録は作成されていない。補助金獲得の担当課の起案と市長決裁で進められており、全庁的な情報共有や議論が欠けていると危惧する。国の補助金メニューには政策誘導する性格も当然含まれる。それに乗った結果、効果は少なく、財政負担を招くということになっては元も子もない。慎重に議論し、賢明な選択をするために全庁的議論を行うこと、検証可能な記録を作成することを改めて求める。